

名古屋港空見ふ頭 70号岸壁西側海域の泊地浚渫工事のお知らせ

名古屋港庄内川河口の空見ふ頭 70号岸壁西側海域において、以下のとおり浚渫工事及び浚渫土運搬作業を実施します。西航路、金城水域及び付近海域を航行する船舶は十分ご注意のうえ、ご協力をお願いします。

1. 工事作業の期間及び時間

1) 期間及び工程

① 期間：令和4年3月15日～令和4年6月10日（予備日を含む）

② 工程： —— 海上工事 予備日

工種名称	規格・形状寸法	2月		3月		4月		5月		6月		摘要
		10日	20日	10日	20日	10日	20日	10日	20日	10日	20日	
準備工												
浚渫工												
グラブ浚渫(1)	施工水深 -5.5m			15	21	25	10				
グラブ浚渫(2)	施工水深 -7.0m			15	21	25	10				
土捨工												
海上管・フロータ管 設置・撤去				15	16			25	30	10	
揚土	バージアンローダ揚土			15	21	25	10				

2) 時間

日出から日没まで（ただし、作業終了後の土運船運航は夜間に及び場合があります。）

2. 工事作業の概要（図1～図4参照）

工事は、スパッド式グラブ浚渫船1船団により空見ふ頭 70号岸壁西側航路・泊地の工事区域内で施工し、浚渫土砂は押航式土運船により、弥富第一貯木場へ運搬します。（土運船の運航は、1日最大2～3往復です。）

3. 安全対策

1) 警戒船の配備（図1参照、各船VHF搭載）

- ・ 工事作業中は、工事区域至近に小型警戒船1隻を、また土運船運航経路上航路横断部に中型警戒船1隻を配備します。
- ・ 警戒船は、一般船舶に対し、工事区域内の侵入及び工事作業船への異常接近防止の注意喚起、問い合わせに対する情報提供、工事作業船の誘導を行います。

2) 工事作業船の退避等（図1参照）

- ・ 浚渫施工時、工事区域至近に着離岸する船舶の操船に支障がある場合、並びに大型船舶の通航時は、作業を一時中断するとともに、その30分前には浚渫船団を操船に支障のない場所または待機停泊場所に退避します。
- ・ 土運船は、工事区域至近及び土運船運航経路を航行する一般船舶に支障ないように運航調整します。

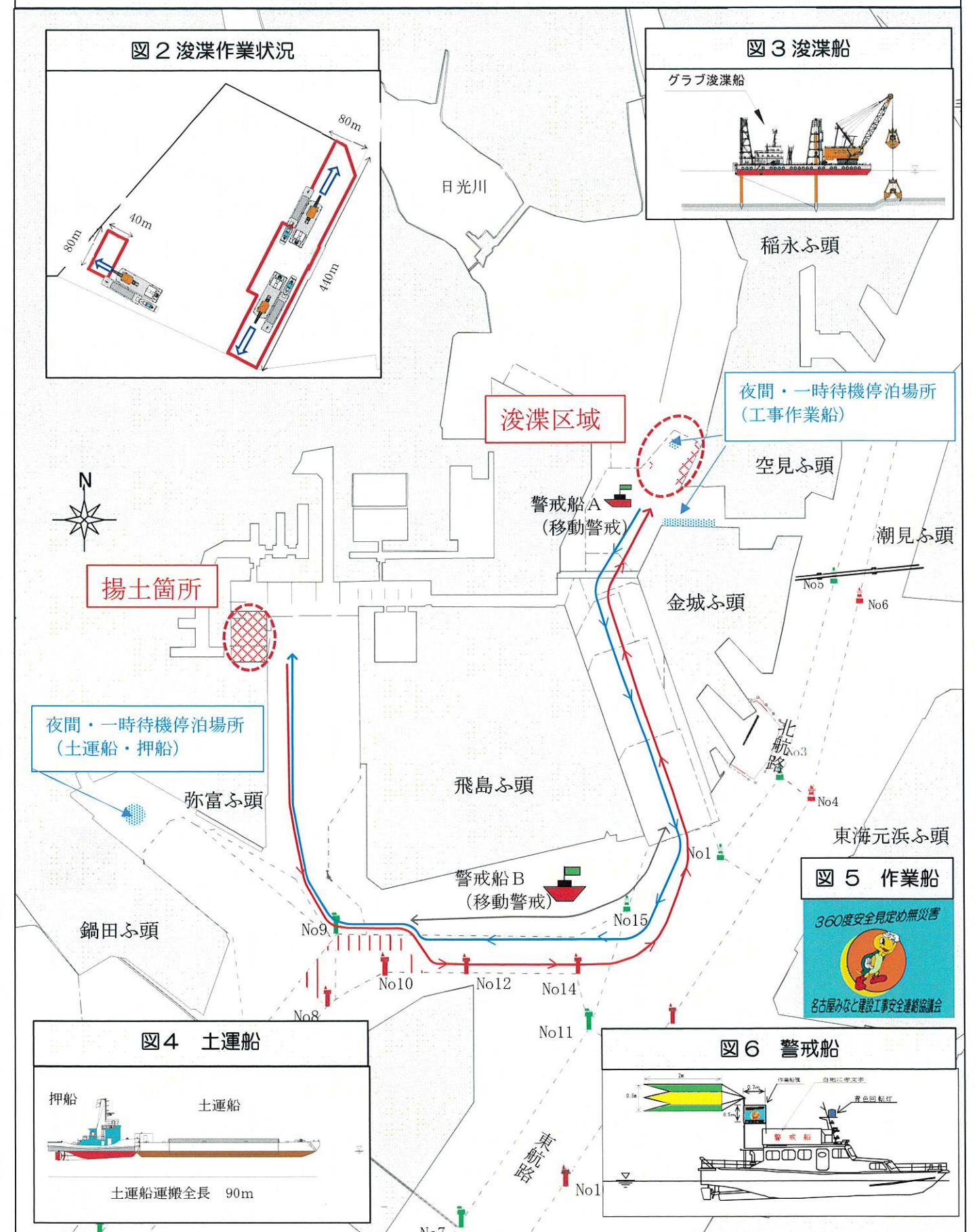
4. その他（図5、図6参照）

警戒船を含む工事作業船は、作業船旗を掲げます。

工事作業に関する問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所 TEL:052-651-6594/FAX:052-651-6287
 名古屋みなと建設工事安全連絡協議会 TEL:0567-68-5628/FAX:0567-68-5629
 株式会社 小島組 庄内川浚渫工事作業所 TEL:0567-68-5125/FAX:0567-68-5126

図1 浚渫・揚土場所及び運搬経路



浚渫区域警戒船 : 警戒船 A (小型) TEL:090-5104-3422
 土運船運航経路警戒船 : 警戒船 B (中型) TEL:080-1562-1305
 E-Mail: meijo.tug.no2@docomo.ne.jp